

(2) 年代(中～中高年層) × 在院期間(中～長期)い。

(網掛け部分は全体の半数以下しか当てはまらない要因)

順位	在院期間1年～3年						在院期間3年～10年						在院期間10年～					
	40代		50代		60代		40代		50代		60代		40代		50代		60代	
	ネック要因	割合	ネック要因	割合														
1	①通院先の確保や訪問看護など治療の継続性	64.3%	①家族(キーパーソン)の協力	77.8%	①家族(キーパーソン)の協力	72.7%	①デイケアを含む日中活動の場の確保や就労支援	71.4%	①住まいの場の確保	88.9%	①住まいの場の確保	83.3%	①家族(キーパーソン)の協力	87.5%	①家族(キーパーソン)の協力	80.8%	①住まいの場の確保	81.0%
2～5	②家族(キーパーソン)の協力	57.1%	②デイケアを含む日中活動の場の確保や就労支援	72.2%	②住まいの場の確保	54.5%	②通院先の確保や訪問看護など治療の継続性	57.1%	②ホームヘルプサービスなどの日常生活支援	77.8%	②家族(キーパーソン)の協力	72.2%	②生活保護を含めた退院後の生計維持	62.5%	①デイケアを含む日中活動の場の確保や就労支援	80.8%	②ホームヘルプサービスなどの日常生活支援	76.2%
	②住まいの場の確保	57.1%	②通院先の確保や訪問看護など治療の継続性	72.2%	②ホームヘルプサービスなどの日常生活支援	54.5%	③家族(キーパーソン)の協力	52.4%	③家族(キーパーソン)の協力	72.2%	②ホームヘルプサービスなどの日常生活支援	72.2%	③デイケアを含む日中活動の場の確保や就労支援	56.3%	③ホームヘルプサービスなどの日常生活支援	65.4%	②通院先の確保や訪問看護など治療の継続性	76.2%
	②デイケアを含む日中活動の場の確保や就労支援	57.1%	④患者本人が退院の意思を持つこと	44.4%	④デイケアを含む日中活動の場の確保や就労支援	36.4%	④住まいの場の確保	47.6%	④デイケアを含む日中活動の場の確保や就労支援	66.7%	④デイケアを含む日中活動の場の確保や就労支援	66.7%	③ホームヘルプサービスなどの日常生活支援	56.3%	④住まいの場の確保	57.7%	④患者本人が退院の意思を持つこと	71.4%
	⑤患者本人が退院の意思を持つこと	35.7%	④住まいの場の確保	44.4%	④通院先の確保や訪問看護など治療の継続性	36.4%	④ホームヘルプサービスなどの日常生活支援	47.6%	④通院先の確保や訪問看護など治療の継続性	66.7%	⑤通院先の確保や訪問看護など治療の継続性	61.1%	⑤通院先の確保や訪問看護など治療の継続性	50.0%	④通院先の確保や訪問看護など治療の継続性	57.7%	④家族(キーパーソン)の協力	71.4%
	⑤ホームヘルプサービスなどの日常生活支援	35.7%	④ホームヘルプサービスなどの日常生活支援	44.4%														